

平成20年12月1日

各 位

上場会社名 株式会社 ザッパラス
 代表者 代表取締役会長兼社長 杉山 全功
 (コード番号 3770)
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 山崎 浩史
 (TEL 03-5475-7133)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年6月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

平成21年4月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年5月1日～平成21年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,342	2,423	2,442	1,440	10,867.81
今回発表予想(B)	9,776	2,638	2,642	1,548	11,718.57
増減額(B-A)	434	215	200	108	————
増減率(%)	4.6	8.9	8.2	7.5	————
(ご参考)前期実績 (平成20年4月期)	8,550	1,870	1,882	1,027	7,925.42

平成21年4月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年5月1日～平成21年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,774	2,444	2,463	1,447	10,917.15
今回発表予想(B)	9,172	2,651	2,671	1,572	11,900.26
増減額(B-A)	398	207	208	125	————
増減率(%)	4.5	8.5	8.4	8.6	————
(ご参考)前期実績 (平成20年4月期)	7,543	1,884	1,897	1,127	8,697.33

修正の理由

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、デジタルコンテンツ事業における会員数の獲得が順調に推移し、計画を上回って収益に寄与したこと、またコマース関連事業におきましてもモバイルコマース事業および携帯電話販売事業ともに販売数が堅調に推移したことにより、売上高・利益面ともに当初計画を上回る水準で着地いたしました。通期におきましては、当第2四半期連結累計期間における増収・増益分を見込んだ結果、デジタルコンテンツ事業では売上高7,806百万円、コマース関連事業では売上高1,692百万円の見通しとなっております。

これらの結果、通期の連結業績見通しにつきましては、連結、個別ともに売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のすべての項目について業績予想を修正いたします。

(注)本資料における業績の見通しは、当社が現時点で入手可能な情報による判断、および判定に基づいて算定しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は当該予想数値と異なる場合があることをご承知おきください。

以上